

古事類苑

植物部二

木一

木ハ、キト云ヒ、古クハ、ケトモ云ヘリ、本草家ハ、分テ香木、喬木、灌木、蒿木、苞木、雜木ノ六類ト爲シ、梅、李、桃、栗、梨、柿、林檎、橘、枇杷、胡桃、無花果、秦椒等ノ果實ヲ主トスル木本ハ、更ニ、五果、山果、夷果、味果等ノ名ヲ以テ之ヲ類別セリ、

木ノ効用極メテ大ナリ、神代既ニ杉及ビ樟ヲ以テ船舶ヲ造リ、檜ヲ以テ宮殿ヲ造リ、椈ヲ以テ葬具ヲ作ルノ材ト定メシコトアリ、又果實ヲ採食シ、或ハ此ヲ以テ釀酒ノ料ト爲シ、コトモ、同時代ニ見エタリ、而シテ櫻、梅、桃、牡丹、海棠、椿等ハ、其花ノ美麗ナルヲ以テ、桐、松及ビ雞冠木、衛矛等ハ、其葉ノ常ニ綠ナルト、紅色ヲ呈スルトヲ以テ賞セラレ、其他、桑ノ養蠶ニ於ル、漆ノ塗料ニ於ケル、楮ノ製紙ニ於ケル、茶ノ飲料ニ於ケル、樟、桂、伽羅木等ノ香料ニ於ケル、肉桂、龍眼、棗、橙、石榴、崖椒等ノ藥料ニ於ケルガ如キ、木類ノ利用セラル、モノ、殆ド枚擧ニ遑アラザルナリ、

木總載
名稱

〔類聚名義抄〕木三木サト反、キ、和モリ、

〔伊呂波字類抄〕木サト反、キ、和モリ、
〔伊呂波字類抄〕木サト反、キ、和モリ、
〔伊呂波字類抄〕木サト反、キ、和モリ、

〔段注說文解字〕木六上、冒也、曰冒、冢而前也、冒地而生、東方之行、从中、下象其根、下垂、莫下切、

部三